



朝風

平成 23 年度
学校報 2 月号①
大 仙 市 立
大 曲 南 中 学 校

乾坤一筆

「謙虚であれ感謝を忘れず」

校長 黒田 清志

今年度も残すところ2ヶ月となりました。学校経営2月の目標を『学力の定着と、次年度を見据えた集団づくり』とし、「5つのキーワード」の「学ぶ」と「参加」を核に、生徒会、学年・学級を中心とした集団づくりと生徒個々の理解と指導・支援に力を入れてまいります。

大仙市広報「だいせん日和」2月号の「今号の注目株」に、本校の環境教育の取り組みが1ページにわたり特集として掲載されました。「環境大臣賞」は、小・中連携、中・高連携、そして保護者や地域の方々のご協力のお陰と心より感謝申し上げます。

さて私は12月14日に、細野豪志環境大臣より表彰状をいただいてまいりました。表彰式の後、記念撮影まで5分ほど時間がありましたので細野大臣と一言ではありましたが話すことができました。「遠くからわざわざお越しいただきありがとうございます」とねぎらいの言葉をいただき、「大臣こそ忙しいのではないですか?」と話しかけたところ、「実は、おとこの夜中に南アフリカから帰って来てほとんど寝ていません。でも、日本の国のことを考えると寝ている暇はありません」という謙虚な返事が返ってきました。

私は、会話をしながら30数年前のことを思い出しました。昨年の暮れに、「日体大女子集団行動」がテレビやメディアで注目を浴びました。その指揮を執っていたのが私の大学時代の恩師(清原伸彦名誉教授)であります。その先生が、私が大学を卒業するとき「人は謙虚でなければならない。そして何事にも誰にでも感謝の気持ちを忘れてはいけない」と言って送りだしてくれました。

その言葉を忘れず、若い頃は一番に学校に出勤し職員室の先生方の机を拭き、お湯を沸かし出勤してきた先生方にお茶を入れたことを今でも懐かしく思い出します。国政を担う大臣は(言い方は悪いかもしれないが)、高慢で私たち庶民とはなかなか話をしてくれないだろうと思っていましたが、細野大臣は低姿勢で謙虚に私たちの話に耳を傾け丁寧に返答してくれました。このような方だからこそ、今の日本で最優先課題となっている原発担当大臣の大役を担っているのだと深く感じました。



梵天披露



1月20日(金) 角間川地区昭和46年会
1月27日(金) 藤木地区昭和46年会



恒例の梵天披露ですが、今年は角間川地区の方々も来校してくださいました。玄関前に並んだ3年生と教室の窓からのぞき込む1・2年生を前にし

て、それぞれ趣向を凝らした梵天歌を披露し、大曲南中の校内安全と3年生の合格を祈願してくださいました。全校生徒分の御餅や御守もいただきました。感謝申し上げます。



TDK 野球部 の大きな手に包まれて...

「硬式野球指導者派遣事業」(県教育庁保健体育課主催)で、TDK野球部元監督の齊藤さんと元コーチの佐々木さんが、21日(土)と28日(土)に本校を訪れ、野球部を指導してくださいました。基本動作から補強運動までの丁寧な指導に、実り多き講習会となりました。全国優勝したTDK野球部の方々だけにオーラが違います。加えて手が大きい!(TDKだけに手っつけ!お後がよろしいようで)



自分のたちのことは自分たちで⇒たっくまいん
昨年まで野球部員におんぶに抱っこだった朝の除雪を、今年は各部が当番を決めて行っています。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
野球部	剣道部	バスケ部 造形部	吹奏楽部	卓球部 バレー部

如月の行事

1 (水)	前期選抜試験 学校安全日
2 (木)	職員研修 職員会議
3 (金)	3年生実力テスト 1・2年生環境講演会
4 (土)	秋田県中学生学年別剣道大会 大曲西中学校招待バレー大会 (大曲西中) アンサンブルコンサート (和ピア) 県総合卓球選手権大会 (県立体育館12日・19日)
6 (月)	全校社会科テスト
7 (火)	1・2年生スキー教室
8 (水)	前期選抜合格発表
11 (土)	建国記念の日 稲川中招待バスケット ボール大会 (~12日)
12 (日)	県総合卓球選手権大会
14 (火)	新入生体験入学
16 (木)	生徒総会 職員会議
17 (金)	部活動練習休止 (~19日)
18 (土)	大曲仙北中学校冬季卓球大会 (大曲体)
20 (月)	後期期末テスト 専門委員会
23 (木)	P T A 授業参観日 P T A 三役会
25 (土)	楽器別講習会 (大曲中)
27 (月)	職員研修 3年生バイキング給食 (給食セ)



☆ メール送信システムへの登録ありがとうございます。1・2年生は登録者が過半数を超えました。ただ、「生徒名」ではなくご自分(保護者)のお名前を登録する方がおりますので、これから登録なさる方はご注意ください。また、登録のためのマニュアルが必要な方は、学級担任までお問い合わせください。

☆ 本校のインフルエンザ罹患生徒はまだ0人ですが(2月1日現在)、喉からくる風邪で休む生徒が出てきています。体力の低下はインフルエンザにつながります。しっかりと回復するまで無理をさせないでください。

「北北西に進路を取れ」 進路情報コーナー

3年生の高校入試を陸上競技の3000m競争にたとえると、メインスタンド前の直線(ラスト50m)を走っているところです。いよいよ一般入試の願書提出を迎えます。せっかくの機会ですので、1・2年生向けに入試についての様々な情報をお知らせいたします。

<今回は「前期選抜!」>

各高校が定める「出願の条件」(詳しくは各校のHPを参照)を満たしている生徒が出願できます。入学願書に加え、自分で書いた「志願理由書」も必要となります。募集定員は各校各学科の5%が上限です。

○ 出願条件の例

(横手城南高等学校の場合)

人物の優れ、本校を志願する動機・理由及び将来の進路目標が明確で、次の1、2の項目のいずれに該当する生徒。

- 1 学習成績が優良で、大学進学等を目指して意欲的に学習に取り組む生徒。
 - 2 標準以上の学力を有し、体育的・文化的活動で優れた成績を上げ、入学後も部活動を継続し活躍が期待でき、積極的に学習に取り組む生徒。
- なお条件2における「優れた成績」とは…(略)

○ 試験の内容 「面接」「作文」「口頭試問」などです。なお、平成25年度からは新たな試験が加わります。(高校によって異なりますが…)

第2回学校評議員会 「朝風を語る会」

学校には、自己評価の実施と公表、学校関係者評価の実施、設置者(市)への報告が求められています。本校では図のような仕組みで学校評価を行っています。1月31日(火)に、4名の評議員の方々にお集まりいただいて、学校としての自己評価について説明し、それに対して評価とご指導をいただきました。学校関係者評価を含む「学校評価の結果」につきましては、2月23日のPTA全体会でお話させていただきます。

